

株式情報

IRカレンダー (平成23年10月～平成24年9月)

| | |
|------------------------------|-------------------------|
| 11月 第54期 第2四半期決算発表・ 決算説明会 | 6月 第54回 定時株主総会 経営報告会 |
| 2月 第54期 第3四半期決算発表 | 有価証券報告書提出 |
| 3月 31日 第54期 決算日 | 8月 第55期 第1四半期決算発表 |
| 5月 第54期 決算発表・決算説明会 | 9月 30日 第55期 第2四半期 決算日 |

株主メモ

| | |
|----------------|---|
| 株主名簿管理人 | 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同送付先・ 同連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店 |
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日 |
| 基準日 | 3月31日 その他必要がある時は、取締役会の 決議をもって予め公告いたします。 |
| 配当金受領 株主確定日 | 3月31日および中間配当金の支払を 行う時は9月30日 |
| 公告掲載方法 | 電子公告により行う。 やむを得ない事由により電子公告によることが できない場合は日本経済新聞に掲載する。 URL http://www.showashinku.co.jp/ |

ホームページのご紹介

トップページ

ホームページでさまざまな情報をご覧いただけます。
<http://www.showashinku.co.jp/>



「株主・投資家の皆様へ」トップページ

株主の皆様へ有益なIR情報はこちらをご覧ください。
<http://www.showashinku.co.jp/ir/>



第54期 第2四半期報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日

One vanguard of the digital revolution

「光と電波」
情報通信・デジタル家電を
支える昭和真空



本社・相模原工場認証取得

ULVACGROUP

SHOWA 株式会社 昭和真空

本社・相模原工場 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062-10
TEL. 042-764-0321 FAX. 042-764-0329
URL <http://www.showashinku.co.jp/>

(証券コード：6384)



株式会社 昭和真空



証券コード：6384

長期化する円高、設備投資の縮小、 震災の影響などにより厳しい業績となりました。

固定費削減に努めたものの、 売上の絶対量が足りず、固定費を カバーするに至りませんでした。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国における需要拡大等により一部回復の兆しが見られるものの、長期化する円高、企業の設備投資の縮小、資源及び原材料価格の高騰、欧米景気の減速、並びに雇用環境に対する先行き不安を背景とした個人消費の低迷などにより引き続き厳しい状況で推移しました。また、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う供給制約は解消に向かっているものの、先行きは不透明な状況にありました。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、自動車業界がサプライチェーンの復旧により回復基調を示しているものの、水晶デバイス業界や電子部品業界における設備投資に対する動きは慎重なまま推移しました。

こうした環境の中、当社グループは、中国、台湾などの海外市場を中心に積極的に受注、販売活動を展開してまいりましたが、厳しい状況が続きました。

生産面では、上海子会社を中心にグローバル調達を継続して推進し、原価低減に努めました。

損益面では、固定費削減に継続的に努めたものの、売上の絶対量が足りずに固定費をカバーすることが

できませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高32億72百万円（前年同期比28.5%減）、売上高33億80百万円（同32.1%減）となりました。

損益につきましては、経常損失42百万円（前年同期は1億84百万円の経常利益）、四半期純損失22百万円（前年同期は1億13百万円の四半期純利益）となりました。

業界全体の設備投資に対する動きが 慎重だったため、受注・売上とも 厳しい状況になりました。

真空技術応用装置事業の業績につきましては、受注高は28億2百万円（前年同期比30.4%減）、売上高は29億10百万円（同34.2%減）、セグメント利益は3億8百万円（同44.3%減）となりました。

水晶デバイス業界では、主に最新装置の営業活動に注力してまいりましたが、依然として設備投資に対する動きは鈍く、受注・売上ともに厳しい状況となりました。

水晶デバイス装置の受注高は13億83百万円（前年同期比51.9%減）、売上高は10億25百万円（同71.4%減）となりました。

光学業界では、海外市場を中心に積極的に受注活動を推進してまいりました。また、売上に関しては概ね順調に推移しました。

光学装置の受注高は4億68百万円（前年同期比56.2%増）、売上高は12億7百万円（同349.9%増）となりました。

電子部品業界では、水晶デバイス業界同様、設備投資に対する動きは慎重で受注・売上ともに厳しい状況になりました。

電子部品装置・その他装置の受注高は9億51百万円（前年同期比11.9%増）、売上高は6億78百万円（同17.7%増）となりました。

サービス事業につきましては、西日本拠点や上海子会社を中心に、修理・改造などの引き合いに積極的に対応してまいりました。さらに、株式会社エフ・イー・シーが製造・販売するマグトラン（歯のない歯車）も積極的な営業活動を推進してまいりました。しかしながら、装置販売低迷の影響もあり苦戦いたしました。

この結果、売上高は4億69百万円（前年同期比15.0%減）、セグメント利益は75百万円（同28.0%減）となりました。

代表取締役社長

小俣邦正
Kunimasa Ometa



今後も安定した利益還元を 目指してまいります。

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。業績の伸長度に応じた安定的な経営基盤の確保および財務体質の健全性維持を勘案しつつ、安定した利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としております。

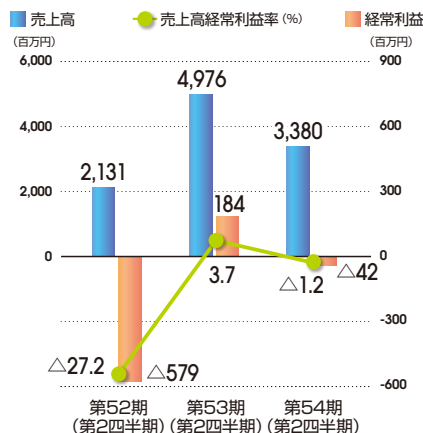
株主、投資家の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

| (単位：百万円) | 平成23年3月期 実績 | 平成24年3月期 第2四半期累計実績 | 平成24年3月期 計画 |
|-------------|----------------|-----------------------|----------------|
| 売上高 | 9,227 | 3,380 | 8,869 |
| 経常利益（△は損失） | 225 | △ 42 | 147 |
| 当期純利益（△は損失） | 180 | △ 22 | 80 |

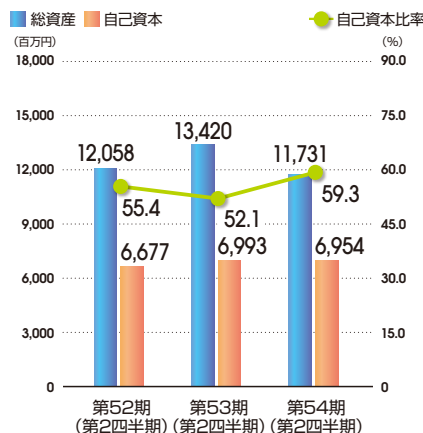
連結財務ハイライト

固定費並びに原価削減に努めたものの、赤字となりました。

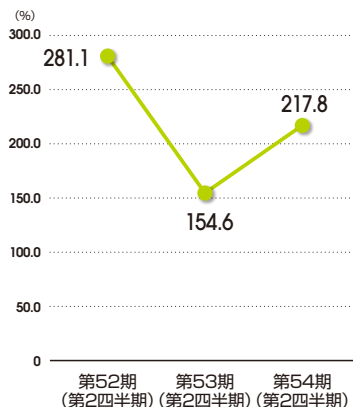
売上高・経常利益・売上高経常利益率



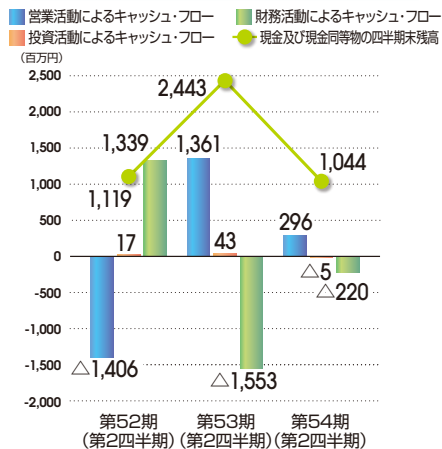
総資産・自己資本・自己資本比率



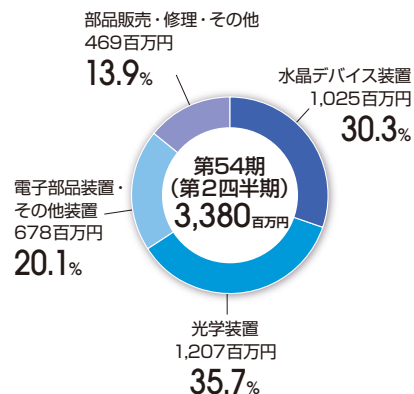
流動比率



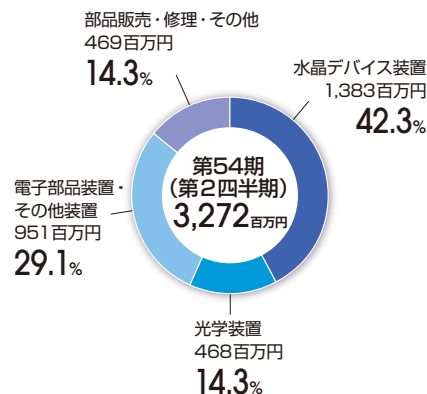
キャッシュ・フロー



品目別売上高構成比



品目別受注高構成比



要約連結財務諸表

| 連結貸借対照表 (単位：百万円) | 第54期 (第2四半期) 平成23年9月30日現在 | 第53期 (第2四半期) 平成23年3月31日現在 |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| | 資産の部 | |
| 流動資産 | 6,815 | 6,856 |
| 固定資産 | 4,915 | 5,004 |
| 資産合計 | 11,731 | 11,860 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,129 | 4,073 |
| 固定負債 | 1,647 | 732 |
| 負債合計 | 4,776 | 4,806 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 7,020 | 7,104 |
| 資本金 | 2,177 | 2,177 |
| 資本剰余金 | 2,753 | 2,753 |
| 利益剰余金 | 2,367 | 2,451 |
| 自己株式 | △ 278 | △ 278 |
| その他の包括利益累計額 | △ 65 | △ 49 |
| 純資産合計 | 6,954 | 7,054 |
| 負債純資産合計 | 11,731 | 11,860 |

| 連結損益計算書 (単位：百万円) | 第54期 (第2四半期) 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日 | 第53期 (第2四半期) 自平成22年4月1日 至平成22年9月30日 |
|------------------------------------|--|--|
| | 売上高 | 3,380 |
| 売上総利益 | 672 | 996 |
| 営業利益又は営業損失 (△) | △ 11 | 203 |
| 経常利益又は経常損失 (△) | △ 42 | 184 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△) | △ 35 | 184 |
| 四半期純利益又は四半期純損失 (△) | △ 22 | 113 |

| 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円) | 第54期 (第2四半期) 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日 | 第53期 (第2四半期) 自平成22年4月1日 至平成22年9月30日 |
|----------------------------|--|--|
| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 296 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 5 | 43 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 220 | △ 1,553 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2 | △ 4 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 72 | △ 152 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 971 | 2,596 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,044 | 2,443 |

財務に関する詳しい情報は

<http://www.showashinku.co.jp/ir/> をご参照ください。

グループ会社および関係会社

(平成23年9月30日現在)

グループ会社

昭和真空機械(上海)有限公司

- 所在 中国上海市
- 主な事業内容 当社装置の生産

昭和真空機械貿易(上海)有限公司

- 所在 中国上海市
- 主な事業内容 中国における当社装置のサービス・メンテナンス

株式会社エフ・イー・シー

- 所在 埼玉県狭山市
- 主な事業内容 マグトラン(歯のない歯車)の製造・販売



関係会社

Sansei-Showa Co., Ltd. USA

- 所在 米国オハイオ州

株式の状況

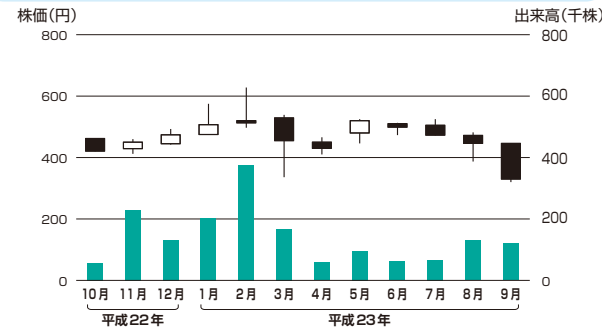
(平成23年9月30日現在)

株式の状況

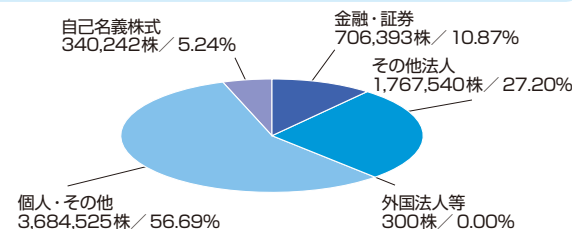
発行可能株式総数 13,800,000株
 発行済株式の総数 6,499,000株
 株主数 2,822名

| 株主名 | 当社への出資状況 | |
|---------------|-----------|----------|
| | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
| 株式会社アルバック | 1,329,500 | 21.58 |
| 小侯邦正 | 567,600 | 9.21 |
| 有限会社小侯興産 | 381,440 | 6.19 |
| 株式会社昭和真空 | 340,242 | — |
| 昭和真空従業員持株会 | 290,552 | 4.71 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 240,000 | 3.89 |
| 日本生命保険相互会社 | 144,000 | 2.33 |
| 小侯佳子 | 120,000 | 1.94 |
| 小侯輝明 | 120,000 | 1.94 |
| 小侯みつこ | 120,000 | 1.94 |
| 株式会社みずほ銀行 | 96,000 | 1.55 |
| 株式会社横浜銀行 | 96,000 | 1.55 |

株価および売買高の推移(月次)



所有者別株式状況(株式数)



会社概要

(平成23年9月30日現在)

会社の概要

商号 株式会社昭和真空

設立 1958年(昭和33年)

資本金 2,177,105,200円

従業員数 199名

営業種目 水晶デバイス用、光学薄膜用、電子デバイス用などの総合的な真空関連装置並びに真空機器等
 真空蒸着装置、スパッタリング装置、イオンエッチング装置、イオンプレーティング装置、ドライエッチング・アッシング装置、真空冶金(溶解、熱処理、焼結、脱ガス)装置、光学薄膜用モニター(多色式、単色式)、IAD冷陰極イオンソース、液晶注入装置、有機EL用蒸着装置、その他

取引金融機関 三菱東京UFJ銀行
 横浜銀行
 みずほ銀行
 三井住友銀行
 八千代銀行
 山梨中央銀行
 城南信用金庫

役員

| | |
|--------------|--------|
| 代表取締役社長 執行役員 | 小侯 邦正 |
| 専務取締役 執行役員 | 坂地 藤五郎 |
| 取締役 執行役員 | 村岡 真史 |
| 取締役 執行役員 | 市川 正 |
| 取締役 執行役員 | 高橋 理 |
| 取締役 | 山元 正年 |
| 監査役 | 小泉 保雄 |
| 監査役 | 千葉 睿一 |
| 監査役 | 中村 孝男 |
| 執行役員 | 久島 博美 |
| 執行役員 | 田中 彰一 |

事業所

本社・相模原工場 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062番地10
 TEL. 042-764-0321
 FAX. 042-764-0329

営業所・大野台第二工場 〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台五丁目16番41号
 TEL. 042-754-1331
 FAX. 042-758-1052

大野台パーツセンター 〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台二丁目27番2号
 TEL. 042-768-8952
 FAX. 042-768-8957